

第2回 大野地区まちづくり協議会設立準備会

開催日時	平成30年8月17日（金）午後6時から午後8時
開催場所	市役所1階 中会議室
出席者	20名 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大野地区まちづくり協議会設立準備会構成メンバー ・ 大野地区選出の市議会議員 ・ 市民協働推進課職員

審 議 内 容 及 び 要 旨

1 開 会 [市民協働推進課 高橋主査]

2 挨 拶

[設立準備会 中島会長]

- 大野地区地域福祉活動計画実行委員会を発展させ、「まちづくり協議会」を設立していきたい。
- 大野地区から、「地域づくり」を発信していくべきである。

[オブザーバー 伯耆田議員]

- 議会としても、「まちづくり協議会」に関する取組について、全面的に協力していきたい。
- 地域の特性にあった組織を発足いただき、活動を展開していただきたい。

3 協議事項

[市民協働推進課 高橋主査]

- 協議に当たっては、大野地区の将来ビジョンということも視野に入れていただきたい。特に協議会が取り組むべき柱については、将来ビジョンに深くかかわることになる。
- 今後、将来ビジョンを検討するに当たっては、大野地区地域福祉活動計画実行委員会の基本理念等を参考にしていきたい。

(1) 大野地区まちづくり協議会が取り組むべき大項目（柱）について

(各委員からの御意見)

■防犯・防災について

- ① 消防団の活動への参画（横のつながりの構築）
- ② 安全・安心を確保するための地域力を向上させる仕組づくり
- ③ 防災における地区と地域の連携と役割分担
- ④ 自主防災組織の発足（絆づくり）、大野小学校区全体で防災訓練の実施
- ⑤ 分かる・見える・知っている地域づくり
- ⑥ 避難行動要支援者等の情報共有

■健康・福祉について

- ① 健康・福祉に関する住民の意思を反映させる仕組づくり

- ② 高齢者や生活弱者にやさしい地域の仕組づくり
- ③ 「新しい支え合い」の仕組づくり，地域で支え合う仕組づくり
- ④ 高齢者施設（民間企業）との連携事業
- ⑤ 農地を生かした健康づくり・生きがいつくり
- ⑥ 高齢者の集う場・活躍の場づくり（健康づくり）
- ⑦ 健康診断の推進
- ⑧ 見守りサポーターの拡大

■教育・文化について

- ① 子どもの育成，人材育成
- ② 「思いやり」のある温かい地域づくり
- ③ 文化・伝統を守り育む取組，地区内の文化発掘
- ④ “定期的に”教える・教わる場づくり

■親睦・交流について

- ① リーダーの育成（働く世代がつながる場の創出），交流事業の担い手育成
- ② 多くの人に参加できる機会や場を創る，様々な場所で様々な世代が“定期的に”交わる場づくり
- ③ 定年退職者の地域づくりへの参画推進
- ④ 大野ふれあいまつり，福祉まつり，敬老行事の実施

■その他

- ① 情報共有化・発信
- ② 他の地区の情報収集
- ③ 大野地区公民館の建て替え（防災拠点を含む）
- ④ 様々な方が様々な活動を共有し，広げる，つなげる役割を担う
- ⑤ これまで実施してきた地域福祉活動の継承
- ⑥ 各地域の集落センターの活用
- ⑦ 各団体等の活動支援・連絡調整の役割を担う，まちづくり協議会の役割を知って，理解してもらう（ネットワークづくり）
- ⑧ 通学路・生活路（道路網）の検討
- ⑨ 大野地区の自然（斜面林等）の保全

■課題

- 地域とかかわる機会がない方をどう取り込むか，あらゆる世代の方々を考える必要がある。
- すぐにやるべきことと，複数年かけて取り組むべきことがある。
- 各分野において，中心になる団体の活動をしっかりしたものにしていく必要がある。

[意見]

- 本日の意見をまとめ，大項目を決めた後に構成メンバーを決定したほうが良い。
- 各テーマについて，全員で協議するのではなく，少人数のチームに分けて協議するべき。その結果をこの準備会で協議してはどうか。

- 本日の意見を踏まえて、市として考える組織体制（案）を示してほしい。
- 「まちづくり協議会」が、どのような立ち位置で、何をするのかという点を明確にするべき。

（市民協働推進課 高橋主査）

本日いただいた意見を「大野地区まちづくり協議会」の大項目（柱）として整理させていただく。整理の仕方としては、大野地区地域福祉活動計画の理念等も踏まえて、基本理念・活動目標・大項目の順に体系的にまとめる。その下に具体的な活動がぶら下がるイメージである。そこまで整理すると、構成メンバーが見えてくるはずである。

実際に活動するに当たっては、部会制になることも考えられる。少人数のチーム（部会等）において、具体的な活動やその方法等の検討のタイミングは、「まちづくり協議会」設立前に検討する、又は設立後に検討するということになる。その点については、次回、市が整理した内容を見ていただき協議いただきたい。

「まちづくり協議会」は、自らが実施すべき活動と各団体等が実施している活動を支援する役割がある。また、すぐに実施すべき活動と複数年かけて実施すべき活動もある。これらも考慮し、「大野地区」の特徴を生かした組織となるようにしていただきたいと考えている。

- ※ 協議事項「(2) 大野地区まちづくり協議会構成メンバーについて」、「(3) 大野地区まちづくり協議会の設立期日について」は、本日の意見をまとめた上で協議することとした。

4 その他

- 「大野地区まちづくり協議会設立準備会」が発足し、協議が進んでいることを地区の皆さんに発信するべき。
→「大野地区まちづくり協議会設立準備会」の現在の活動状況をまとめ、会長・副会長が内容を確認した上で、全戸配布する。
- 第3回会議の日時
→平成30年9月20日（木）18時～ 市役所 中会議室

5 閉 会